

平成22年3月期決算説明会

2010年 5月14日 尼崎
5月17日 東京

メック株式会社

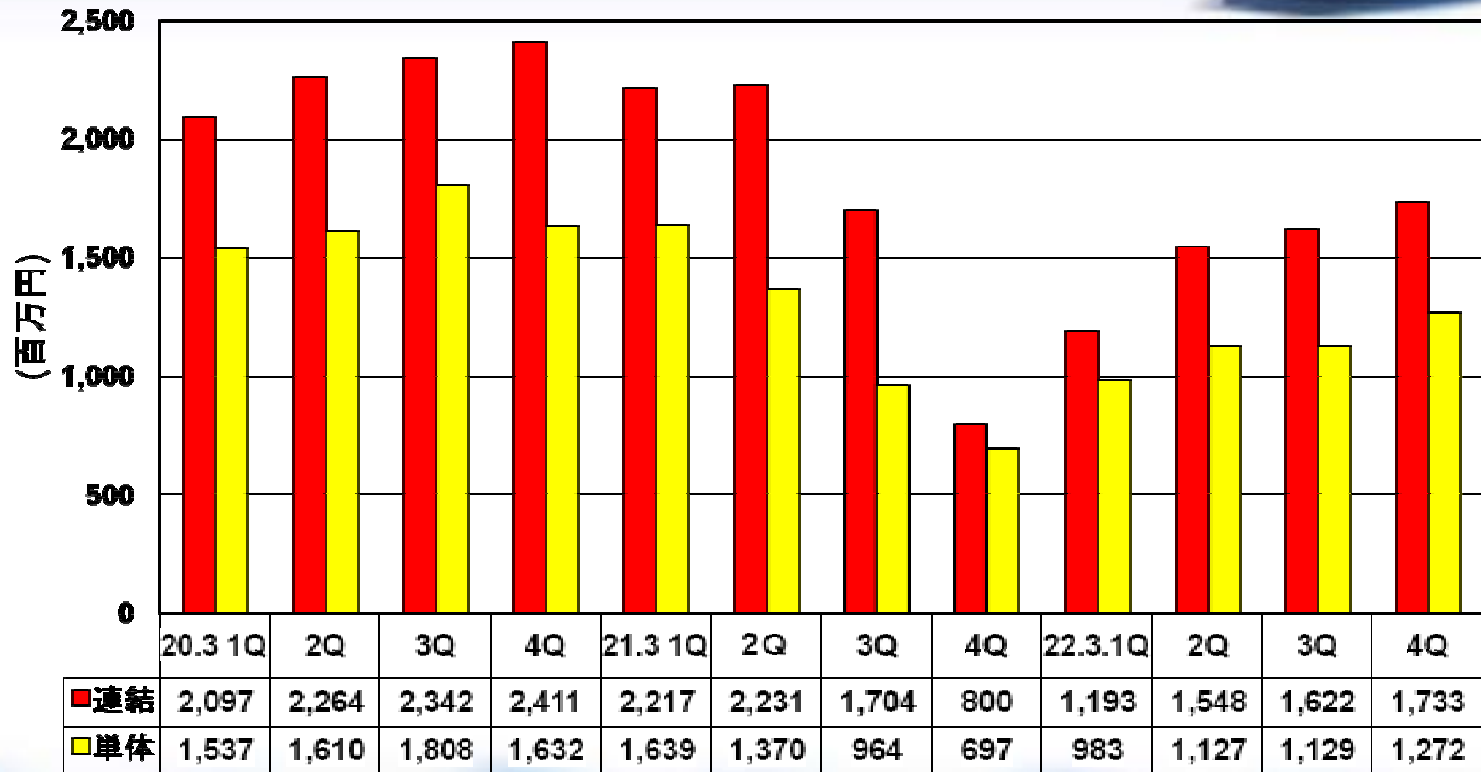
証券CODE:4971

URL <http://www.mec-co.com/>

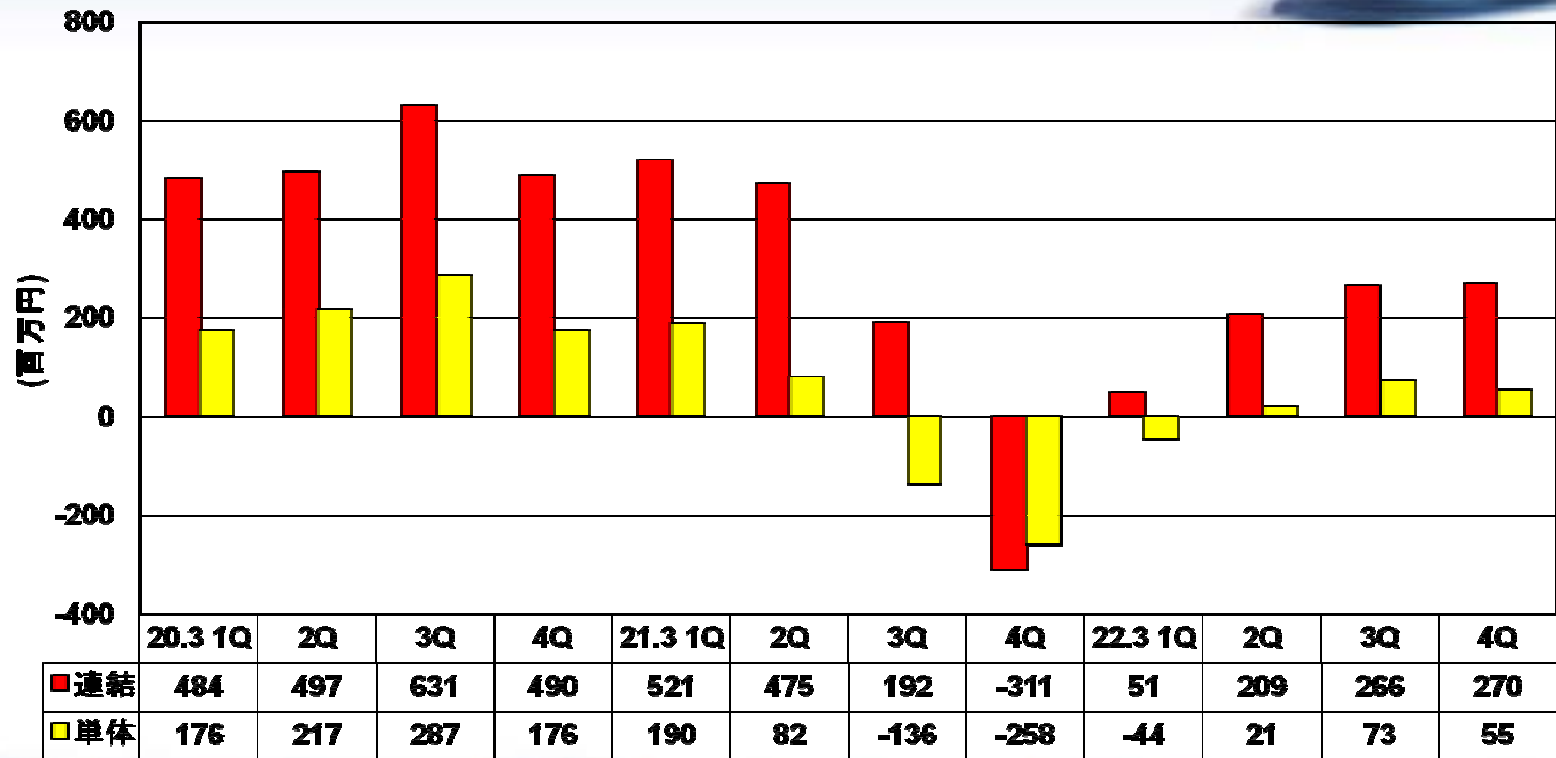
平成22年3月期業績のポイント

1)	売上高	60億98百万円	対前年比 12.3%減
	営業利益	7億98百万円	対前年比 9.1%減
	経常利益	8億4百万円	対前年比 9.7%増
	純利益	7億13百万円	対前年比 148.0%増
2)	薬品売上高	55億81百万円	売上高に占める割合 91.5% [前年同期 61億78百万円、88.8%]
3)	海外売上げ高比率	44.3%	前年同期 47.3%
4)	CZの売上げ高	30億38百万円	薬品売上高に占める割合54.4% [前年同期 31億46百万円、50.9%]

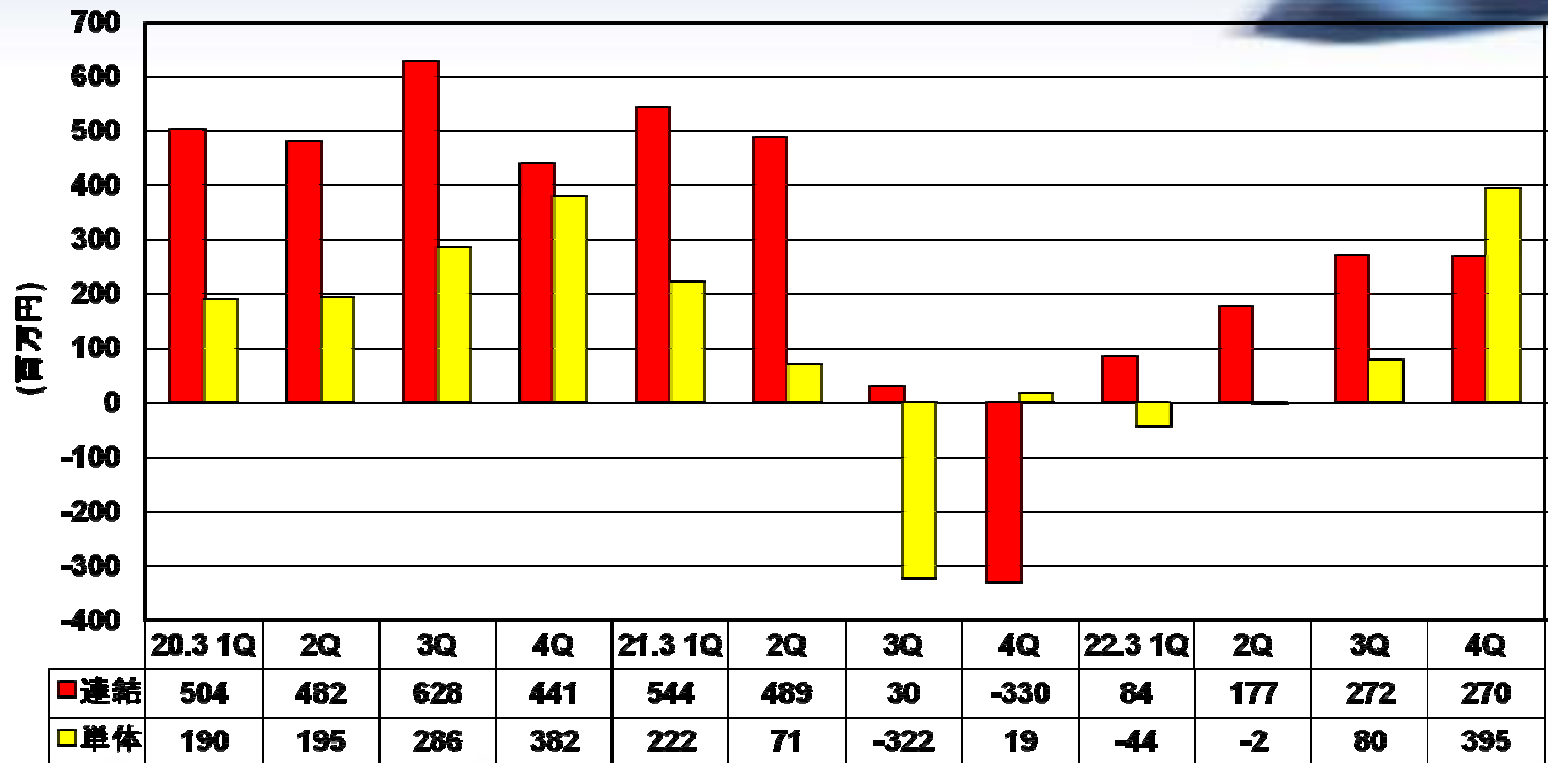
四半期 売上高推移



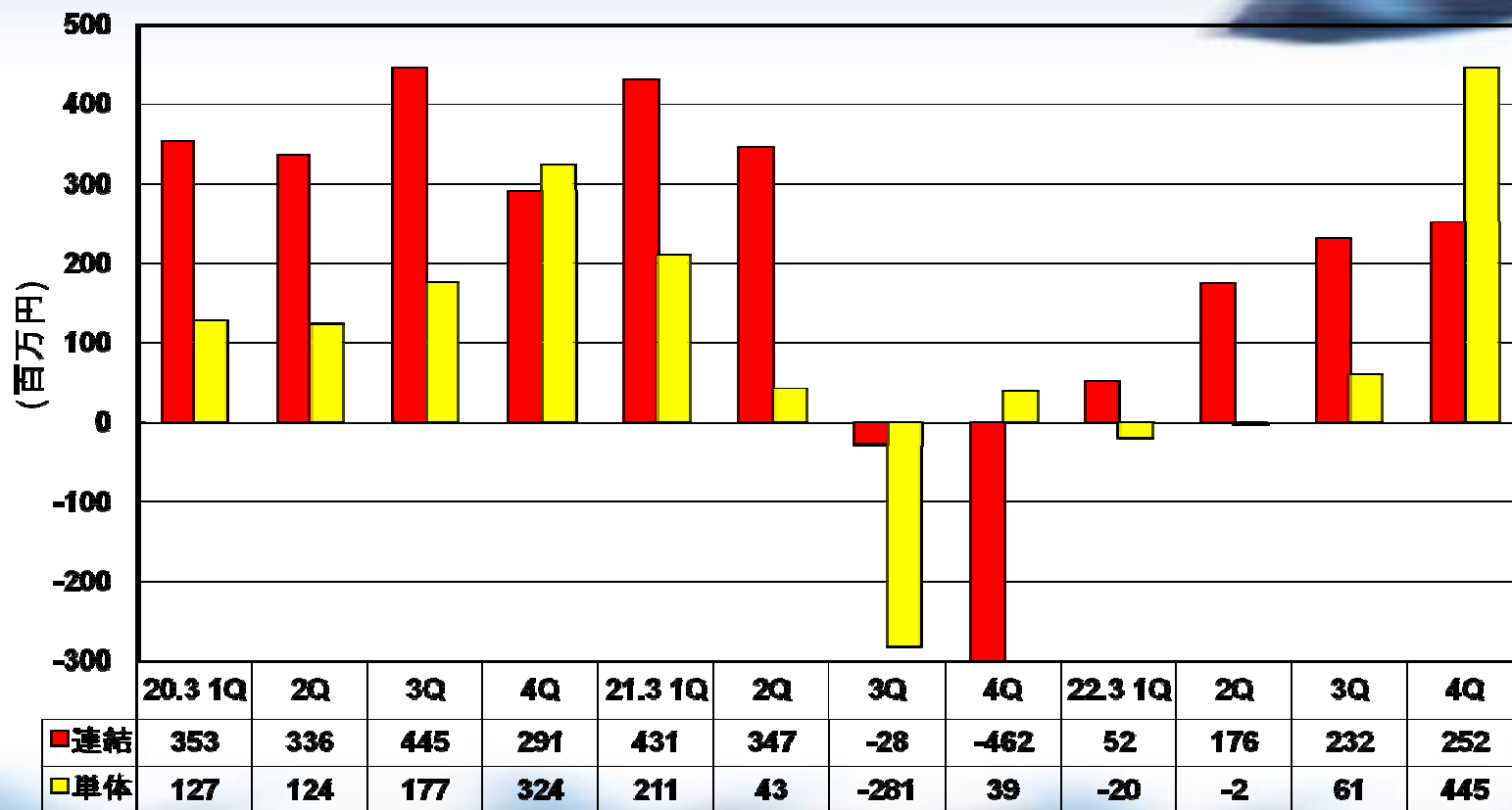
四半期 営業利益推移



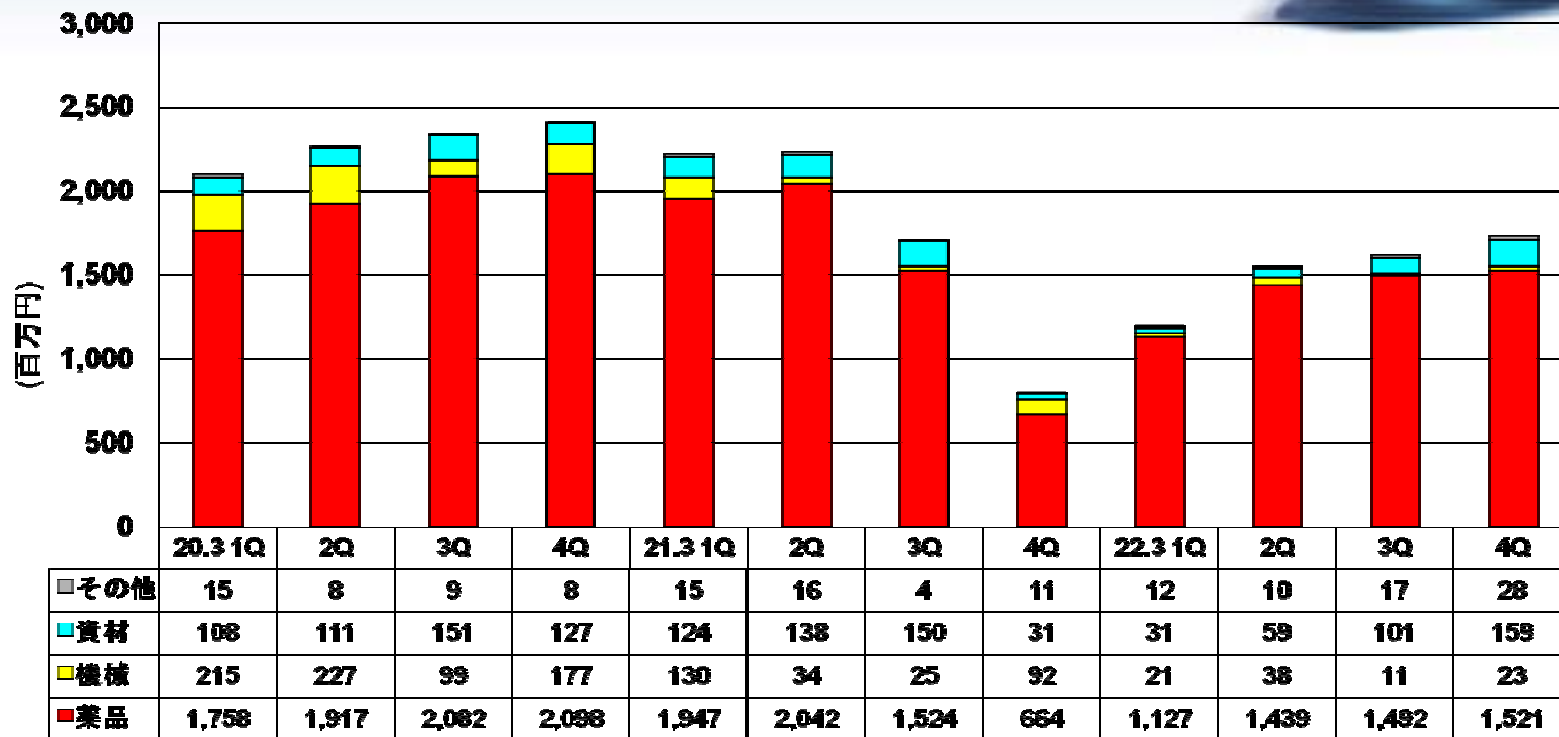
四半期 經常利益推移



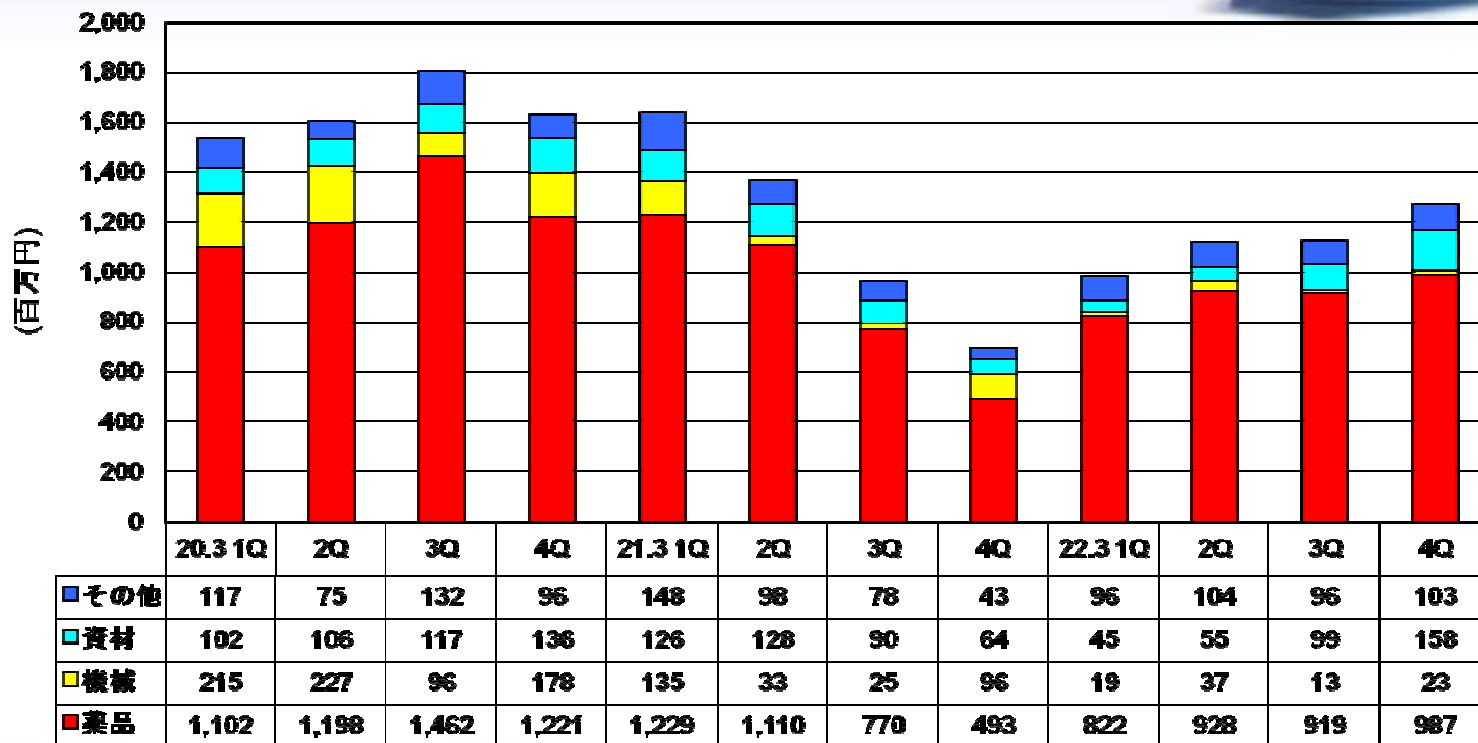
四半期 純利益推移



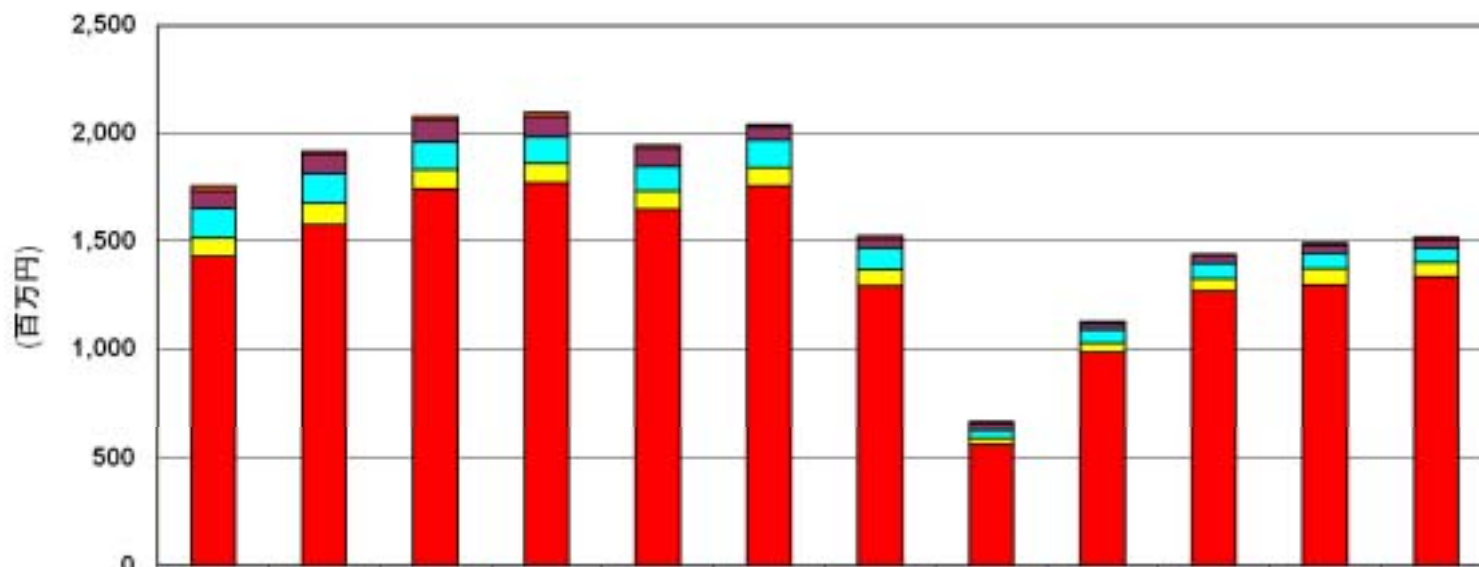
品種別四半期推移 連結



品種別四半期推移 < 単体 >

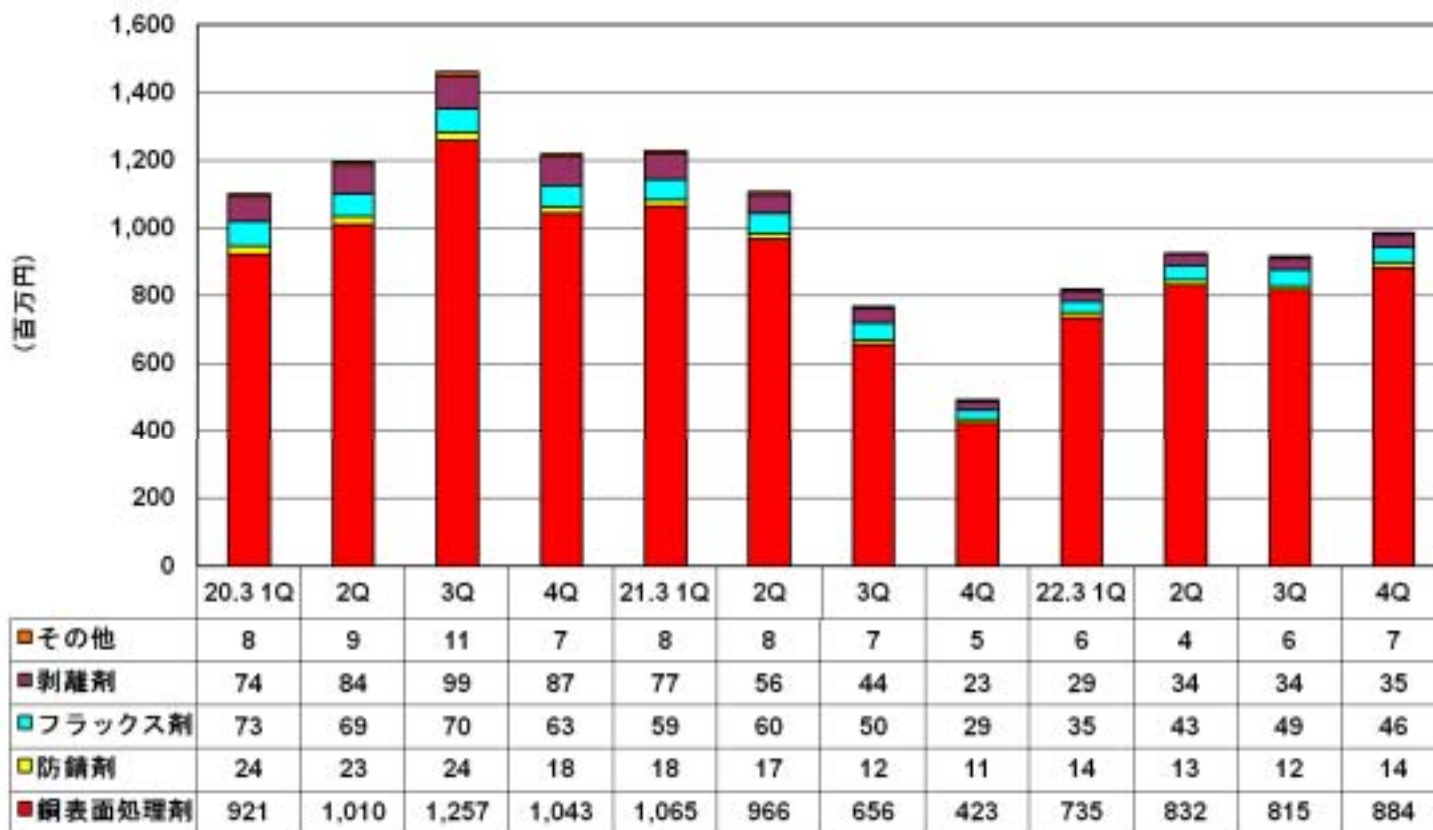


薬品別四半期推移 連結

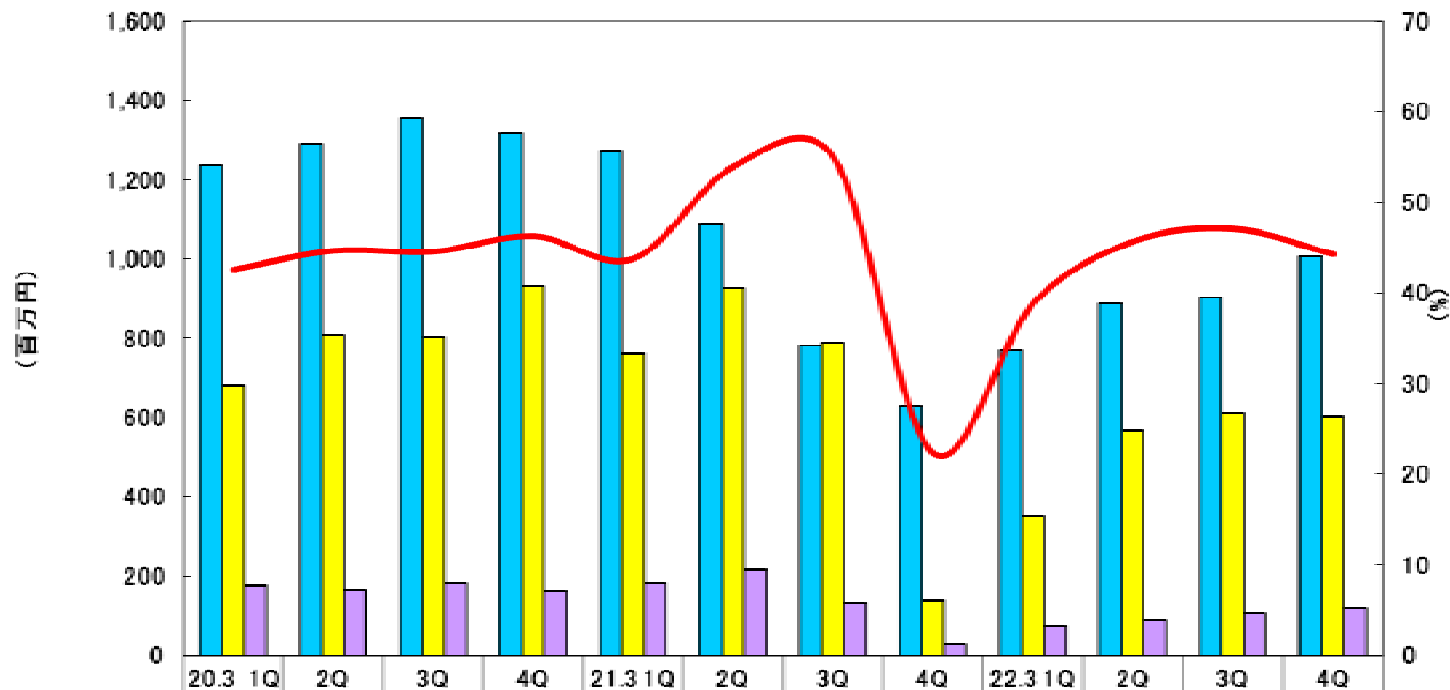


	20.3 1Q	2Q	3Q	4Q	21.3 1Q	2Q	3Q	4Q	22.3 1Q	2Q	3Q	4Q
■ その他	24	11	19	21	16	9	11	10	7	5	7	13
■ 剥離剤	79	89	103	92	83	60	46	24	31	36	37	38
■ フラックス剤	138	139	126	122	114	128	97	36	60	69	74	69
■ 防錆剤	86	102	89	92	83	87	78	30	44	60	74	67
■ 鋼表面処理剤	1,428	1,574	1,743	1,770	1,649	1,754	1,290	562	983	1,267	1,297	1,333

薬品別四半期推移 < 単体 >

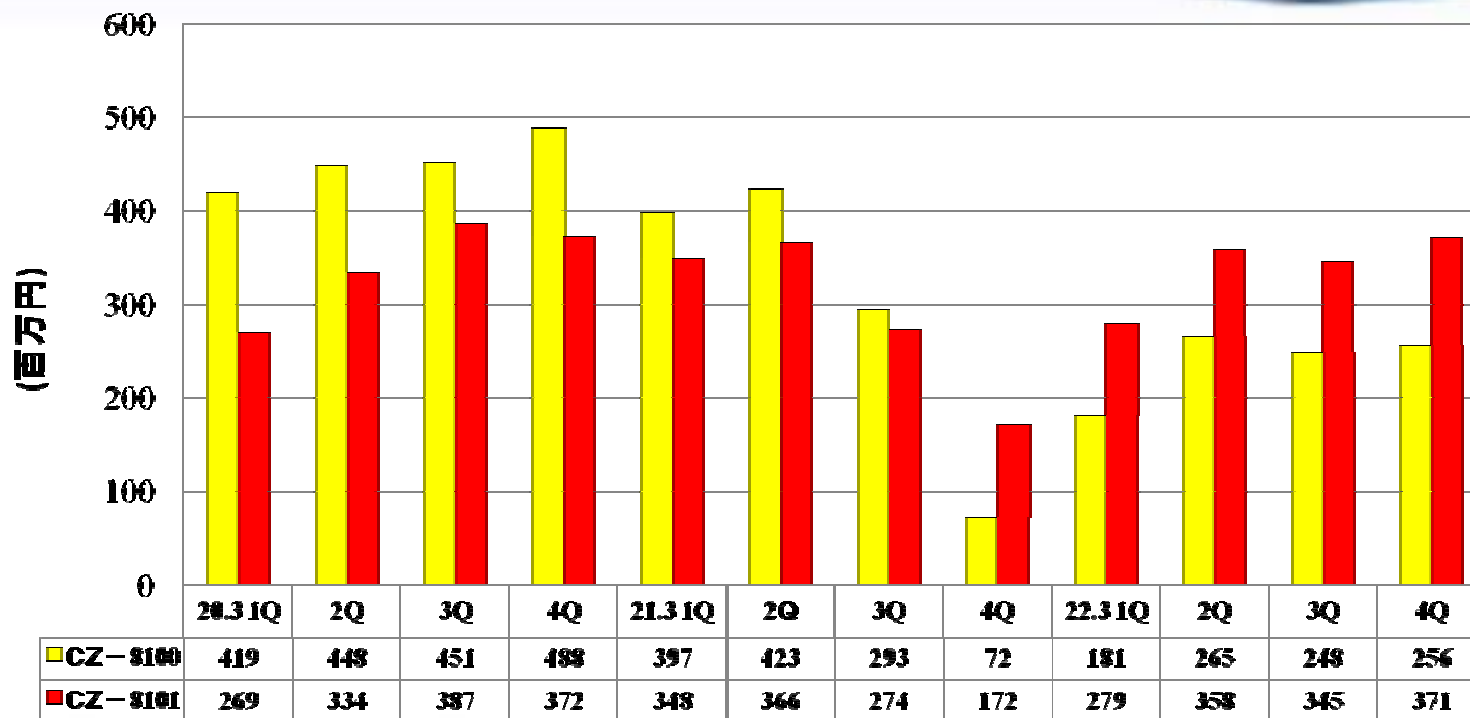


地域セグメント別売上高推移と海外比率



■ 日本	1,237	1,291	1,354	1,315	1,273	1,089	781	630	768	887	904	1,006
■ アジア	682	807	803	932	762	926	789	140	350	569	612	605
■ 欧州	177	165	183	163	182	216	133	29	74	91	105	121
— 海外売上高比率	42.6	44.7	44.6	46.3	43.8	54.0	55.0	22.3	38.9	45.7	47.1	44.3

CZシリーズ売上高推移



第42期(平成23年3月期)計画

連結

	平成22年3月期	平成23年3月期		
	前期実績 (百万円)	今期予想 (百万円)	前期比 (%)	増減額 (百万円)
売上高	6,098	6,885	112.9	787
営業利益	798	1,098	137.6	299
経常利益	804	1,060	131.8	255
当期純利益	713	716	100.3	2

単体

	平成22年3月期	平成23年3月期		
	前期実績 (百万円)	今期予想 (百万円)	前期比 (%)	増減額 (百万円)
売上高	4,512	5,021	111.3	509
営業利益	105	305	288.9	199
経常利益	429	570	132.9	141
当期純利益	482	487	101.0	4

今後拡大するアプリケーション

電気自動車



医療エレ



スマートフォン



電子書籍



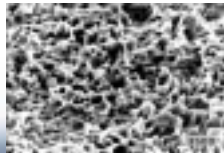
色々な金属表面处理(新市場用)

注意: 金属表面处理は、それぞれの状態により変化する可能性があります。

		金属表面处理											
		Cu	Ni	Sn	Al	Cr	Co	Mo	In	Bi	Ta	Ni-Cr	ITO
金属表面非処理	Cu	○	○	○	○	○	○					○	○
	Ni	○		○	○			○					
	Sn	○			○			○					
	Al	○					○	○	○	○			
	Cr	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○
	Co	○		○	○	○		○				○	○
	Mo	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	In	○		○	○			○					
	Bi	○		○	○			○					
	Ta	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○
	Ni-Cr	○	○	○	○		○	○					
	ITO	○	○	○	○		○	○	○	○	○		

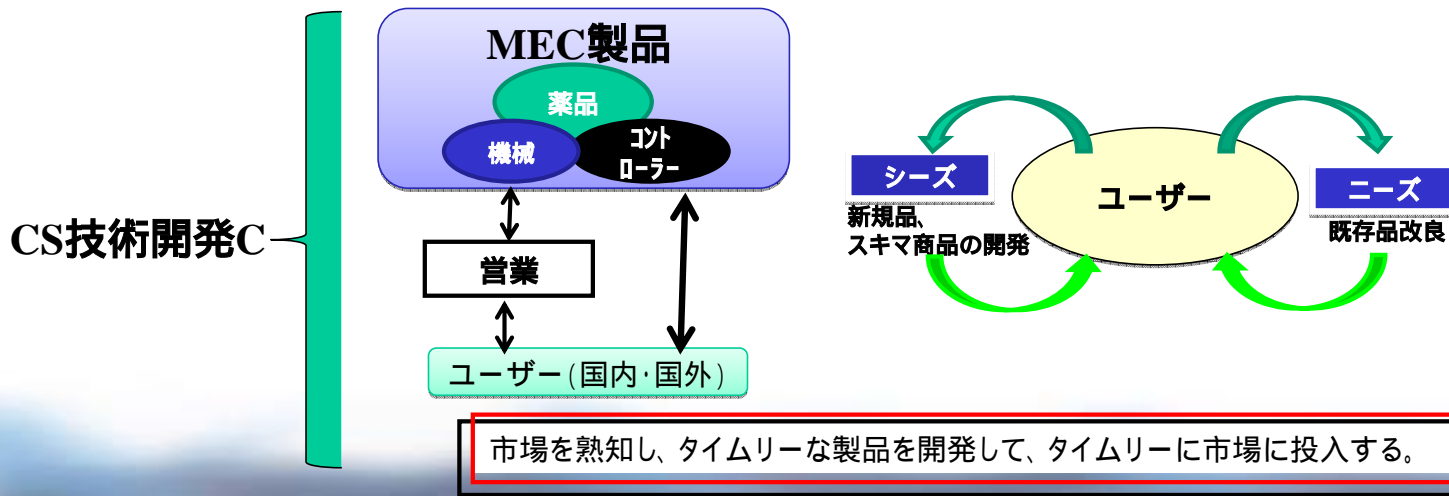
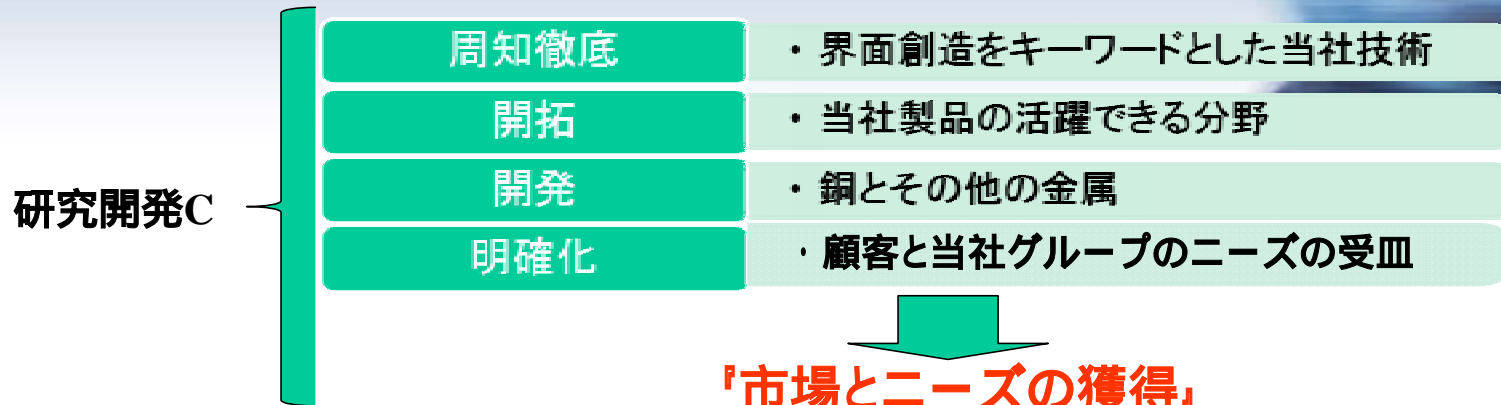


アルミ表面



ニッケル表面

開発体制の変更



新事業所について

工場比較

	設立	土地	床面積	生産能力	人員数	役割・概況
西宮工場	1985年6月	4,065㎡	1,880㎡	600t/月	20名	少量多品種生産 老朽化
長岡工場	1993年5月	20,877㎡	3,351㎡	1,800t/月	11名	大量生産
新事業所	2012年3月予定	14,214㎡	5,063㎡ 事務棟2,239㎡ 生産棟2,824㎡	200t/月	約90名(予定) 56名(本社) 11名(西宮) その他研究より MAX150名	本社と製造が一体、研究 に近い集約効果。 製造は研究と連携した試 作品や少量品。

周辺地図



土地取得場所は、阪神大物駅から徒歩3分、研究所から徒歩10分

今後の計画ポイント

1. 高密度電子基板量産用新プロセスの実用化
2. 多層電子基板製造用プロセスを通じて、客先の環境負荷低減に寄与する取組み
3. 銅表面処理から金属表面処理へ。さまざまな用途への適用を目指す